

報道関係者各位

2022年10月13日
東急ステイ沖縄那覇

「東急ステイ沖縄那覇」でSDGsを考える 「東急ステイ de マルシェ」開催について

～海の森「サンゴ礁」の保護・再生活動の啓発～

「東急ステイ沖縄那覇」（沖縄県那覇市、統括支配人：齋藤 太加志）は2022年10月15日（土）に、サンゴ礁の保護・再生活動の啓発を通じてSDGsを考えるマルシェイベントを、東急ステイで実施することをお知らせいたします。

東急ステイ de マルシェ
～海の森アツコ再生プロジェクト～
22.10/15 (SAT)
12:00-16:00

出店者一覧

- ご飯**
 - ・ヴィーガンケーキ＆ドーナツ (Ikiiki&ボカボカ堂)
 - ・ヴィーガンフード＆ドリンク (kujaku_okinawa)
 - ・ヴィーガンタムパイ (たまちゃん商店)
 - ・ヴィーガンフード＆コーヒー (カフェ&バー がじまる)
 - ・地球が喜ぶ yuki 零ラプロジェクトが提供する焼き菓子
 - ・アイシングクッキー (kitchenama)
 - ・八百屋&一品料理 (はたけや)
- 体験**
 - ・サンゴ染め (首里成染)
 - ・カラーセラピー (NPO法人こころひまわり)
 - ・ごみアート (県内の学生)
 - ・古布を使ったマイバック作り (県内の学生)
 - ・アクセサリー作り体験
- 美容**
 - ・トリニティー手足SPA・頭皮洗浄
- 物販**
 - ・サンゴの粉末を使ったクレンジー
 - ・地球に優しい泡おもしろ石鹸
- その他**
 - ・サンゴのお話 (沖縄電力)
 - ・車の廃材で作った琉球ガラス (拓南商事(株))
 - ・ゴミアート (カフェ&バー がじまる提供)

上映会 上映時間 13:00
SAVE THE REEF
-act now-
サンゴ絶滅の危機、今、何をすべきか。

開催の経緯

東急ステイ沖縄那覇では2020年2月19日（水）の開業以来、「おきなわ地域愛着型ホテル」を掲げ、インスタグラム https://www.instagram.com/tokyustay_okinawanaha/等を通じて地域の魅力発信を積極的に行っております。この度、日々の発信活動の集大成として、ホテルという場を通じて社会課題の解決を目指す取り組みを、店舗従業員の発案により実施することとなりました。

今回のテーマは、沖縄をはじめとした世界的な環境問題である「サンゴ礁の保全」です。全国旅行支援を通じて沖縄にお越しになるお客様や、地域の方々も楽しめるマルシェ企画としました。

本取り組みは東急ステイを運営する東急リゾート&ステイ株式会社の推進するSDGsブランド「もりぐらし®」の取り組みの一環として、ご来場いただく皆様と従業員が一体となって環境課題への関心を持ち、自然保護について考えることが出来る取り組みとなることを目指しています。



■開催概要

東急ステイ沖縄那覇館内の5階レストラン「かなさん Dinning」を会場とし、2022年10月15日（土）12：00より開催致します。メインプログラムとして、Instagramやドキュメンタリー映画等を通じて世界の海と海洋生物を救う活動を行う慈善団体「Save the Reef」の活動家を招待し、講演を行います。また、活動成果をまとめた動画の上映に加え、東急ステイ沖縄那覇の従業員が採取した海洋ゴミで作ったアート作品の展示発表も行う予定です。

さらに、東急ステイ沖縄那覇の建物所有者である拓南本社株式会社の協力で、県内でスクラップされた自動車の窓ガラスをリサイクルして蘇らせたタンブラーやアイスペールも展示いたします。

また、軽食や小物の物販、サンゴ染め体験、美容スパなど個性あるブースを設置、大人も子どもも楽しめるプログラムとしております。

なお、今回の活動で得た収益は全額「Save the Reef」への寄付を予定しております。様々な人が交流するホテルという場所を通じて、東急ステイ沖縄那覇では今後もSDGsの啓発に資する活動を推進してまいります。

- ・会場：東急ステイ沖縄那覇・5Fレストラン「かなさん Dinning」
- ・日時：2022年10月15日（土）12：00～16：00
- ・参加費：無料（東急ステイ沖縄那覇のエレベーターをご利用いただき5Fまでお進みください）
- ・駐車場：無料（東急ステイ de マルシェ当日のみ）



■サンゴ礁が抱える課題

「Save the Reef」によるとサンゴ礁が抱える課題は、環境問題の中でも古くから注目され、近年さらに関心が高まっています。全世界の海に生息する50万種の生物の内4分の1はサンゴ礁域に暮らすといわれており、サンゴが死滅することで産卵や稚魚が育つ場が失われ、生物多様性のサイクルが大きく崩れてしまうことが懸念されています。オーストラリアのグレートバリアリーフでは過去3年で約3割が、沖縄でも2017年に石西礁湖（石垣島と西表島の間）に広がる日本最大と言われるサンゴ礁海域の約7割が死滅したといわれ、その被害は年々深刻さを増しております。



■東急ステイ概要 <https://www.tokyustay.co.jp/>

コンセプト ～「自分らしく暮らすように滞在できる」ホテル～

ビジネスから観光、転勤等の一時住まいまで、海外からの旅行者も含め、1泊でも中長期滞在でも快適な空間を提供することを目的として、洗濯乾燥機・電子レンジ・ミニキッチン（一部タイプ）などを客室内に設置したホテルです。

店舗展開 ※2022年9月30日時点

店舗数：30店 客室数：4,904室（※東急ステイレジデンス除く）

31店舗目として、2022年12月1日（木）東急ステイ メルキュール 大阪なんば開業予定

◆東京

銀座・築地・新橋エリア	東急ステイ銀座
	東急ステイ築地
	東急ステイ新橋
渋谷・青山・目黒・世田谷エリア	東急ステイ渋谷
	東急ステイ渋谷 新南口
	東急ステイ青山プレミア
	東急ステイ目黒・祐天寺
	東急ステイ用賀
新宿・四谷・池袋エリア	東急ステイ新宿イーストサイド
	東急ステイ新宿
	東急ステイ西新宿
	東急ステイ四谷
	東急ステイ池袋
品川・五反田・蒲田エリア	東急ステイ高輪
	東急ステイ五反田
	東急ステイ蒲田

水道橋・日本橋・門前仲町エリア	東急ステイ水道橋
	東急ステイ日本橋
	東急ステイ門前仲町

◆全国

北海道エリア	東急ステイ函館朝市 灯の湯
	東急ステイ札幌
	東急ステイ札幌大通
東海・北陸エリア	東急ステイ飛騨高山 結の湯
	東急ステイ金沢
近畿エリア	東急ステイ京都阪井座(四条河原町)
	東急ステイ京都三条烏丸
	東急ステイ大阪本町
九州・沖縄エリア	東急ステイ福岡天神
	東急ステイ博多
	東急ステイ沖縄那覇

■東急リゾート&ステイ株式会社のSDGsブランド「もりぐらし®」について

「もりぐらし®」の取り組みは、都市と自然、事業と社会課題の解決を結び付け、持続可能な事業活動を通じて社会的な課題の解決を目指す共通価値創造、CSV(Creating Shared Value)を基にしています。森のアクティビティやグランピング、ワーケーションといった、地域の共有財産である森との調和やサステナビリティを包含し、地域住民・従業員が一体となった地域課題解決・自然保護を目指した取り組みを推進しています。

今回の取り組みでは、サンゴの保全を含めた環境課題に目を向けることで、自然保護へ向けた意識づくりをホテルという場所を通じて行います。



森を想い、未来につなぐ。

豊かな森は川や海を育て、地域に恵みをもたらします。私たちが掲げるSDGsブランド「もりぐらし」は、森の恵みを生かした多彩なライフスタイルを提案し、お客さまや地域の方々と一緒に、持続可能な環境づくりをめざす取り組みです。

訪れる人と地域をつなぎ、都市と自然をつなぎ、そして、豊かさに満ちた環境を次の世代につないでいく。私たちは自然を舞台に、つながりを育みながら、人と地球の未来を考え続けます。

■東急リゾート&ステイ株式会社 会社概要

全国 100 を超える施設運営を手がける総合運営会社。

民間・行政問わず、運営受託、マネジメント契約、コンサルティング契約等の運営サポートを行う。

会社名 東急リゾート&ステイ株式会社 (<https://www.tokyu-rs.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 栗辻 稔泰

本社所在地 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂一丁目 10 番 8 号 渋谷道玄坂東急ビル

設立 1979 年 3 月 13 日

資本金 100 百万円

Contact us

本件に関する お問い合わせ先

本リリースに関するお問い合わせ

東急リゾート&ステイ株式会社

東急ステイ 担当

長友（ながとも）・小池（こいけ）・廣田（ひろた）

E-mail : stay@tokyu-rs.co.jp